

旭化成エレクトロニクス社火災による生産影響と当社の対応について

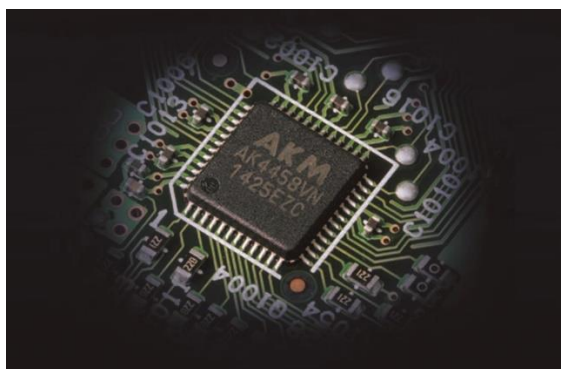
オンキヨーホームエンターテイメント株式会社（所在地：大阪府東大阪市、代表取締役社長：大舘 宗徳）は、本年 10 月に旭化成エレクトロニクス株式会社（以下 AKM）の半導体製造工場にて発生いたしました火災により、当社オーディオ製品にて採用しておりますデジタル/アナログコンバーター（以下 DAC）の調達が困難になりました件に関して、該当する DAC を採用している主要製品の生産継続の見通しが立ちましたことをお知らせいたします。



AKM 製 DAC 採用 AV レシーバー TX-NR696

1. AKM 半導体工場火災による影響

本件は10月20日、AKM半導体製造工場にて発生いたしました火災により、AKM半導体製造工場の復旧には相当な時間がかかる見通しであり、各社にて生産に大きな影響が出ている報道がなされております。当社製品についても多くの製品について当該部品を採用しております。



今回調達の見通しがたたなくなった AKM 製 DAC の一部

2. 当社の対応について

AKM製DACを採用しております主要製品について、当問題発生時より代替DAC製品の検討および設計変更を行いつつ、生産計画の見直しを行い、当該製品生産の継続を検討してまいりました。その結果、各製品の代替DACによる生産継続の見通しが立ち、2021年3月より生産開始が見込める状態となりました。マレーシアの自社工場 Onkyo Asia Electronics Sdn. Bhd.及び関係会社 S&O Electronics(Malaysia) Sdn. Bhd.にて設計変更を行った機種の全世界に向けた生産を開始する予定です。

3. 設計変更対応機種（日本国内向け）

* オンキヨーブランド製品

- ・TX-SR393（5.2ch AVレシーバー）



- ・TX-NR696（7.2ch AVレシーバー）



- ・HT-S3910（5.1ch Home Theater パッケージ）



***パイオニアブランド製品**

・VSX-834（7.2ch AVレシーバー）



今回の火災事故において、旭化成エレクトロニクス社におかれましては心からお見舞い申し上げますと共に1日も早い復旧を祈念いたします。

【関連リンク】

半導体製造工場の火災について（状況のご報告）＊旭化成エレクトロニクス社報道発表より

<https://www.akm.com/jp/ja/about-us/news/information/20201030-information/>

* 「Pioneer」及び「Pioneer ロゴ」は、パイオニア株式会社の商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

* その他文中の商品名、技術名、機能マークおよび会社名等は、当社や各社の商標または登録商標です。